

## 2008年9月10日（水）午後、自民党本部で行われた、総裁選挙立候補者共同記者会見での質疑応答をテキスト化したものです。

### 動画

- [第2日テレ「ノーカット工房」- 自民党総裁選、5人の候補者が記者会見](#)

---

問：平河クラブ幹事／日本テレビ（イワクマ）

二人続けての任期途中で突然辞任した後の自民党総裁を選ぶわけですが、こうした総裁選へ出られる決意、及びご自身のアピールポイントをお答えください。

答：麻生候補

日本の政治は、かつて無い危機にあると思います。

責任政党として、党を担い、内閣を担って、その責任者となって立ち向かうべきだと考えたのが立候補の所一番、他候補に比べてアピールすべきところは、というご質問に関しては、経験と実績だと思います。

自分はこれまでの間、内政いわゆる経済閣僚として、また総務大臣として、また外務大臣として、その職務また小泉内閣の中であって、いわゆる地方分権、また郵政で言わせていただければ、その時の総務大臣として

そういった実績を踏まえて、今抱えております日本が抱えております、いろいろな問題に関して、自分はそ

---

問：時事通信（アベ）

政局についてお伺いします。  
今回の総裁選は、いわば次期衆議院選の顔を選ぶ選挙になります。  
そういったことをふまえて、もし次の衆議院選では何を争点として訴えたいとお考えでしょうか。  
そして、一番関心のある衆議院解散の時期、および投開票の時期について、いつがベストだとお考えでしょうか。  
政府与党では先に補正予算を合意しておりますけども、その取り扱いも含めて、お考えをよろしく願います。

答：麻生候補

総選挙の話の争点ということだと思いますが、今やはり日本の場合は景気対策、経済対策というのが争点地域間格差も含めまして、そして当然の事としてその結果はいわゆる国民が抱えている、暮らしへの不安

そして、今話題になっておりますテロ、世界中が戦っているテロに対して、日本だけがその場から撤収する路線としては、やはり改革を続ける自由民主党と、なんとなくこの間の質話表明を見てみますと、えらくはやはり国民の政治に対して抱いている期待、というものはやはり不安というものの一掃なんだと思ってお暮らしの安全、含めまして色々な不安というものに関してどう答えていくか、不満はエネルギーになりますけれども不安はエネルギーにはならない、ここが一番難しい大事な所だと思

補正予算のご質問もありましたが、補正予算、できるだけ早く成立をさせていくように最大限の努力をし

#### 解散の時期は

解散の時期は総理になった方に聞いていただかれるのが正しいと思います。

---

#### 問：西日本新聞（記者名名乗らず）

政策についてお聞きしたいと思います。  
政府は基礎年金国庫負担率を二〇〇九年度から二分の一に引き上げると方針を決めていますが、その方針は堅持されるのか。  
また堅持される場合、安定財源として消費税を引き上げる考えはあるか、お聞かせください。

#### 答：麻生候補

二〇〇九年度から負担率三分の一から二分の一へということは、その通りに実行されるべきものだと思います。その財源として、今直ちに消費税を上げるかといえ、今消費税を直ちに上げるというのはいかなもの何故ならそれは景気を著しく冷やす可能性があるからです。

ご記憶かと思いますが、消費税が三パーセントから二パーセント（増？）へ、社会保障費も上げました。合計九兆円の増税によって増収が計れる。そういう事を考えましたが、結果として税収は四兆円落ち込んだプラスマイナス十三兆円読み間違えたという事から、我々は学習しなければおかしいと思います。

したがって今の状況において、上げるという時期につきましては、ある程度景気というものの「気」の部

しからばその分についてはどのような財源を手当するかと言え、基本的には特別会計などの余剰金といあの余剰金を消費税を上げるまでの間、我々はそれを使わせていただくというのも一つの方法ではないか

---

#### 問：朝日新聞（ヤベ？）

皆さんこの総裁選を勝ち抜かれまして、次はきたるべき衆議院選で民主党の小沢代表と対決するという事になります。  
ここで総理大臣として、私はこの点の小沢代表より優れているというセールスポイントを一言お聞かせいただけますでしょうか。

#### 答：麻生候補

小沢さんとの違いですか？優れている所ね？

あの基本的には小沢先生の場合、少なくともこれまでの見た所党首になられてからずっとですけれども、

また違いで言えば、与党に長くおりましたので、内政・外交にわたって経験差ははっきりしていると思っ

また今それぞれ言われましたけれども、こないだの党首に決められたというかまあ八日の日の話ですが、あの、今のご質問に対する答えはそういうことだと存じます。

---

**問：読売新聞（フクドミ？）**

インド洋での給油活動延長問題についてお伺いしたいと思います。  
新テロ対策特別措置法を、臨時国会中に成立させるのは中々日程的に難しい情勢となってきましたけれども、昨年引き続き一度撤退させないとお考えでいらっしゃるのでしょうか。  
あるいは再延長させるとならば、反対している民主党をどう説得するのか。  
あるいは再可決に慎重な立場をとっている公明党に、どう理解を求めるのか。  
その点をお伺いしたいと思います。

**答：麻生候補**

今イラクに派遣されている航空自衛隊、私どもはイラクの現状を見た場合には、イラクからこの航空自衛

かたわらアフガニスタン、もしくはインド洋においては状況は悪化しており、そして各国はそこに対して、カナダなど、あの地域に関係の無い国も二五〇〇人くらいの兵を送っていると思いますし、すでに八十九、皆テロと戦っているという状況にあって、日本はこの給油によって極めて高い評価を各国から得ている。日本もテロと戦っている。

そういう状況では日本の法律の中で許せる範囲で、もっとも効率の良い方法でこの状況を参加できている

その点に関しましては少なくとも今後各国の流れを見た場合に、あそこから日本だけが撤収するというこ

したがってここは明らかにきちんとした対応でやられるべきであり、この点に関しましては世論というも

---

**問：時事通信（記者名聞き取れず）**

きたる衆議院選で勝利した場合での、国会のねじれ状況というのも変わらないんですけども福田政権で当初掲げました大連立構想について、それぞれ立候補者の方どのような考えをお持ちなのか。  
もう一つは小泉構造改革路線で、負の側面といわれる都市と地方の格差の問題についてどう取り組まれるか、この二点についてお願いします。

**答：麻生候補**

大連立の質問が基本ですか？今の質問の内容は、大連立が良いか悪いかというのを訊かれないんですか？質問の意味が最初の所よく分からなかったんだけど。

それも含めて現実に民主党の代表とですね、こういう話し合いをされるつもりがあるのか

大連立というものは、やられている国をよく見ていただければ分かると思いますが、小選挙区制を採用してはがって小選挙区制度を維持している上で大連立は極めて難しいというのが、各国の例を見た場合言えドイツ、フランス、いずれも小選挙区制ではありませんので、状況は中々難しいのではないかと、私は基本的には大連立に関してはそのように感じております。

改革の話ですけれども、この改革というものはきちんと改革をすれば必ず痛みが出てくるものであります。既得権益が壊される、そこが必ず痛みが出てくる所です。問題は、それを得てどのような形で構造改革をやっていくか、この過程においては当然の事として急激な

しかしその結果として日本は先進国であり続けるためには、やはり国際競争力を維持し続けるためには、かたわらそういった人たちに手厚い対応が必要、時間が必要だというように考えております。

---

問：テレビ東京（赤平）

皆さんに質問します。先ほどは民主党の小沢代表との比較という話がありましたけれども、五人の皆さんの中でそれぞれ自分が他の候補者よりもここが一番優れている、ここが一番の強みだということを教えてください。

答：麻生候補

五人の中での違いですか？質問の意味は、

一番の強みは

一番の強み。うーん、経験かな。

なんだか皆が笑うので

何が違うかって事を訊かれたんでしょ？  
経験が違うんじゃないでしょうか。

---

以上研究スレから転載させていただきました。文字起こしされた方乙でした。